

社会福祉法人

http://moriokainochi.lomo.jp

盛岡いのちの電話

2020年11月1日発行 発行人 ● 右京 昌久 事務局 〒020-8691 ●盛岡中央郵便局私書箱69号

TEL 019-652-4162 FAX 019-626-5678

部分と全体

盛岡いのちの電話理事 山 口 浩

皆様、下の図をご覧下さい。左からA→?→Cとなっています。さて?の字はなんでしょうか。ほとんどの人が「B」と読むでしょう。では図の上から12→?→14と読んだときはいかがでしょうか? 同じ文字なのに今度は数字の13に見えますね。同じ文字なのに、アルファベットの文字列という「文脈」ではBと認識(認知)し、数字の文字列という「文脈」では13と認識します。題目の「部分と全体」に照らして言え

ば、どんな文脈かが 「全体」で、文字列 の構成要素である真 ん中の文字は「部分 (構成要素)」とな ります。物を認知す るとき、「全体」か ら「部分」を規定し



図 真ん中の文字は?

ていく「top-down 処理」と「部分」から「全体」を把握していく「bottom-up 処理」という2方向があり、実際にはその出会うところに認知(知覚)が成立することになります。この図では文脈という「全体」が優勢で、「部分」の見え方を規定しています。まさに全体性優位の例です。

さて、最近の日常生活に目を向けた時、出来 事の認識に対する全体性優位が気になることは ありませんか? 流布される文脈(全体)によっ て個々の事実(構成要素・部分)がねじまげら れ、誤って認識される例がないでしょうか。まさ



被災地は今 一三陸鉄道・リアス線 一 三陸海岸で進む津波対策工事現場

に「偏見」や「差別」がそうですし、特にコロナ禍下での、過度な「自粛警察」、ネットでの過度の感染者バッシングなど、事実を確認せずに「加罰」するといった例が浮かびます。特に不安や危険を感じる社会状況下では、この種のtop-down処理が起きやすく、事も有ろうに意図的に仮想敵を作り不安をあおり、皆の注目をそこに向け、自らの失策を隠す手法もあるところです(某国?、一部週刊誌の見出しの付け方にも?)。

では、その中で我々の取り得る対抗策はあるのでしょうか? それは、まずは事実を確かめる冷静な目が必要です。そして、物事を単一の価値観(絶対的な価値観)で善悪判断するのではなく、価値を相対化して眺める視点。もし自分が逆の立場であれば(相対化する)どう感じるだろうかと想像できる視点への転換が必要です。実はこれが共感ですし、いのちの電話が大切にしている視点です。冷静な事実確認の視点と、相対化と共感、これがコロナ禍を生き抜く一つのポイントではないでしょうか?

(元岩手大学教授)

相-談-電-話

◆盛岡いのちの電話 ☎019-654-7575/12時~21時(日曜日12時~18時)

◆自殺予防いのちの電話 ☎0120-783-556/毎月10日 8時~翌朝8時

◆インターネット相談/ https://www.inochinodenwa-net.jp/

いのちの電話の使命を続けるために

---- 理事長就任にあたって ----



社会福祉法人盛岡いのちの電話理事長

右京 昌久

1991年(平成3年)1月27日に開局した盛岡いのちの電話の活動は、間もなく30年周年を迎えます。開局を目指した準備委員会 (久保木高委員長) は、1989年(平成元年)から電話ボランティアの養成研修に着手、第1期電話ボランティア48名が誕生したので

す。その後も多くの方々が電話ボランティアに志願していただいたお陰で、30年にわたる活動が継続してきました。

さて、金澤弘幸前理事長の退任に伴い、2020年10月1日に、私が後任の理事長に就任しま した。金澤前理事長は、16年間理事長の職を務められ、これまでの活動の歴史の実に半分以 上にわたって活動を支えて来られましたことに深く敬意を表します。

また、活動を支えていただいている盛岡いのちの電話後援会をはじめとする寄付者の皆様、 電話ボランティアの方々、関係機関団体の役職員の皆様には、引き続きご指導、ご支援を賜り ますようお願い申し上げます。

この30年間、社会の状況は激しく変化してまいりました。少子高齢化、人口減少、地域コミュニティの弱体化、リーマンショック、インターネットやスマートフォンの普及、東日本大震災、相次ぐ豪雨災害、そして新型コロナウイルスの感染拡大です。このような変動の中で多くの人々が精神的な危機を抱えてきました。

盛岡いのちの電話は小さな組織ではありますが、果たすべき役割があります。"死んでしまいたい"という境遇、心境に電話を通じて寄り添い、傾聴し、希望を失ってはいけないというメッセージを伝える"良き隣人"としての役割です。

いのちの電話の活動は、活動資金の調達から電話の受け手の養成、電話の受信に至るまで、 その担い手はボランティアです。電話をかける人も受ける人も名前を明かさない匿名性にも特 徴があります。顔が見えない人同士が人として認め合い、支えになることを目指す活動です。

電話のコールは絶えることがありません。これからも役割を十分に果たしていけるよう努力 してまいります。

第32回盛岡いのちの電話公開講座

盛岡いのちの電話第32回公開講座(10回)は、県民会館第二会議室で9月5日(土)から始まり、第1回は金澤弘幸前理事長が「いのちの電話-歴史と理念」と題して講演、2回目は岩手大学教育推進機構の早坂浩志准教授が「思春期・青年期の心理」を担当しました。1、2回の講座内容を紹介します。(要旨)

「良き隣人として寄り添い傾聴する」

盛岡いのちの電話前理事長

金澤 弘幸

仙台に次いで2番目

盛岡いのちの電話が設立されたのは1991年で、 東北では仙台に次いで2番目です。日本の自殺数が、2万人から3万人に突然増えたころです。岩手 県は自殺が多かった県北を対象に自殺対策アクショ ンプランを策定し岩手医大を中心に本格的に取り組 み成果を挙げました。盛岡いのちの電話もこの活動 に参加しました。

目的は自殺予防

盛岡いのちの電話の目的は自殺予防です。いのちの電話は24時間受信が理想ですが、盛岡ではボランティアの人数規模から原則として昼の12時から午後9時(日曜は午後6時まで)です。盛岡の延べ認定者は232人で、現在の在籍者は119人、このうち実働ボランティア数は60名でなかなか増えないのが現状です。

参加して良かった

いのちの電話は、自殺傾向を始め精神的危機にある人たちの隣人になりたいという願いから生まれました。アドバイスや指導は一切しません。隣人として話を聴く。解決するのはその人です。いのちの電話で大事なのは「良き隣人」として相手に寄り添い、相手の気持ちを尊重しながら聴くことです。もちろん宗教的、思想的なことからは自由です。

いのち電話は掛け手も受け手もプライバシーを守

るために匿名を守り、外部に 自慢することもしません。掛け手からの感謝の言葉や、ボランティア同士の交流、精神 面での成長もあります。無償 ボランティアですが「参加して良かった」と話すメンバーの声をよく聞きます。



金澤 弘幸 氏

多様化でアイデンティティ確立難しく

岩手大学教育推進機構・準教授 **早坂 浩志**

アイデンティティの確立

思春期、青年期の心理について、いくつかの見方をお話しして子どもや青年の心を理解する幅を広げていただければと思います。心の成長は青年期で終わりと考えられていましたが、近年は成長は一生涯続いていくものであると言われています。

エリクソン (1902-1994 アメリカの精神分析学者) は、心の成長は一生涯、つまり老年期まで続くと言いました。このアイデンティティの確立というのが青年期の大きな課題です。自分自身は何なのか、自分に関する意識、これがアイデンティティです。アイデンティティの確立とは、葛藤を通して長所も短所も含めて自分らしさを理解しつつ、社会が自分に期待することも理解し、両者の折り合いをつけていく作業のことです。

思春期は親離れ時期

思春期・青年期の心理的自立とは、いわゆる親離れで、とても大きなテーマです。私は大学で学生のカウンセリングを担当していますが、悩みの背景に

親子関係、親からの自立などがあります。相談に乗る時などには、背景に親からの自立を感じることがとても大事です。大人になってくると、客観的に親を見る視点が出てきて、新しい親子関係をつくっていく。これが親離れ、精神的自立です。

自立が難しい時代に

アイデンティティの確立や親からの自立は昔より もずっと難しくなってきています。理由として社会 の価値観や生き方の多様化があります。私たちは世 界には多様な価値観が存在していることを知ると同 時に、「自分がどのように生きるのがよいか」とい う基準がなくなり、青年は多様な生き方から自分で

選択する必要が出てきました。人間関係を通した自然な形でのアイデンティティの確立や、親からの心理的自立が難しい時代になり、何か学校や社会からの働きかけが必要ではないかと思います。



早坂 浩志 氏

ご援助ありがとうございます

2020.3.1~2020.8.31 (敬称略、順不同)

下記の方々から社会福祉法人盛岡いのちの電話へ温かいご支援をいただきました。心より感謝申し上げます。今後ともご指導とご協力をお願い申し上げます。

【個人】

3月 植村 哲子 及川 正彦 佐藤 千春 澤口ふさ子 高橋 俊一 達下 雅一 野坂 敦子 松田 恭一 皆川敬・郁子 山口 千鶴 匿名1名 4月 大竹美貴子 斎藤 和好 田野崎真珠 皆川敬・郁子 吉水 香教 5月 小川多津子 鈴木 洋子 髙橋 清実 皆川敬・郁子 村井 直子 村井 久子 安井孔美子 匿名3名 6月 菊池 昭子 工藤 隆一 高橋 敬子 長岡美代子 皆川敬・郁子 7月 石木 幹人 石幡 裕子 井上 茂 岩根多喜男 上舘 文隆 遠藤 典子 及川 昌彦 大石富美子 大志田マリ子 小野 佳 柿木 康孝 加藤 裕一 金澤 礼子 河邊 邦博 菊池美野舞 木村 純子 工藤 洋子 熊田 健二 河野 宣之 小島美穂子・山仁 小檜山富代 昆 英子 齊藤 昌久 佐々木和彦 佐藤 克也 佐藤 公江 佐藤 悟 佐藤 仁志 佐藤 正恵 佐野 勝俊 三條 博子 島田 牧子 鈴木 仁 鈴木 睦子 鈴木 洋子 高橋 君子 高橋 博子 滝澤 玲子 田口 泰子 田口 幸雄 谷藤 宮古 丹代 一志 馬場 宇 千葉喜久子 千葉 祐嗣 辻田 慶子 中嶋 健治 中村美津子 箱崎 清郎 平川 眞人 林崎 輝雄 平野眞理子 福井 誠司 藤井 律子 藤澤 昇 古川 寿恵 星 慶哉 宮崎 孝志 皆川敬・郁子 向山 弓子 村井研一郎 堀 恒 宮本ともみ 村井 順平 村谷 仲 矢羽々しづ子 山口 千鶴 浩 山家 裕子 山崎 清基 山口 匿名6名 吉田 正信 8月 阿部 榮子 及川 桂子 大澤 克弘 大森 勢子 奥野 雅子 及川 正彦 柿木 和夫 鎌田やえ子 熊谷ケイ子 木幡 幸子 坂本 法子 川村八栄子 斎藤 徳美 佐々木仁也 佐藤 晄僖 佐藤尚・京子 澤口ふさ子 清水 弘子 鈴木千賀子 鈴木 徹郎 鈴木 長幸 外川ミサ子 千葉正一郎 出町 容子 中谷 敬明 畑 育子 藤沼ノブ子 皆川敬・郁子

【法人及び団体】

- 4月 (株)開成エンタープライズ
- 5月 (株)いわぎんクレジットサービス

吉田 貴司 匿名1名

- 6月 岩手県民共済生活協同組合
- 7月 (株岩手銀行 総務部 (医)創生会 おとめがわ病院 社会医療法人智徳会 未来の風せいわ病院 医療法人財団正清会 三陸病院 いわぎんリース・データ(株) 公益財団法人岩手県予防医学協会 岩手トヨペット(株) 鹿島建設(株)盛岡営業所 社会医療法人みやま会 盛岡観山荘病院 社団医療法人法成会 平和台病院 宮古山口病院 (株)いわぎんクレジットサービス (株)いわぎんディーシーカード (株)岩手金属工業会館 (株)開成エンタープライズ (株)佐々木電機本店 (株)ジー・アイ・ピー (株)高光建設 医療法人泰明会 谷藤眼科医院 (株)メガネの水晶堂 (株)わしの尾
- 8月 ㈱事務機商事 一般社団法人盛岡市医師会 一般財団法人岩手済生医会 三田記念病院

(8月末の寄付金累計額は3,218,000円で、今年度予算額の8,000,000円の約40.2%となりました。ありがとうございます)

皆様のご支援をお願いいたします

いのちの電話の活動は、ボランティアの無償の活動と皆様のご寄付によって支えられています。一人でも多くの方々にこの活動をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

振込先: 社会福祉法人盛岡いのちの電話 ★郵便振替 0236-8-22113 ★岩手銀行本店(普)0749493 (「社会福祉法人盛岡いのちの電話」へのご寄附には税制上の優遇措置(寄付金控除)が受けられます)